

等を行つてゐる。

質問 知名町の農地の貸し借りの実態は。

答弁 町長||経営体の家族構成や経営規模、農地の貸借等、農業者の基本的な情報管理を行つてゐる。平成二十一年度に一一〇件、約九十五ヘクタール、二十三年度には、九十七件、六十八ヘクタールの利用権の設定が行われてい。

質問 一ターン、ヒター
ンの人で就農希望者がいるが、行政の対応は出
来ないのか。

答弁 町長||新規就農に
ついては、各々營農
条件が違うので、役場農政
課や、県の農業普及課で相
談して頂きたい。

答弁 町長||肥料等の副
資材の購入についてい
る。字として購入可能と
返事を農協から頂いてい
ます。出荷体制については、



町指定文化財の高倉と読書広場(住吉)

安定対策会の交付を受ける必要があり、特定農業団体の認定を受ける必要がある。

質問 文化財などの観光資源の環境整備につ
いて。

答弁 町長||高倉前の町道への信号機設置につ
いては、検討して行く。

質問 暗川の電気のセンサー方
式については、地元の意見も聞いて検討して行きたい。

公衆トイレの対策につ
いては関係課に協議し設置が
可能かどうか検討して行
く。

答弁 町長||沖泊漁港の航路の機能完全回復は四屯・八十屯消波ブロックの撤去据え直しするしかなく起重機船が必要。その移動を含め多額の費用が必要で目処が立つてない状況であつたが、起重機船が報があつたが、起重工船が起工を御願いしたい。今後共起工の動向に注意し乍ら早期終了、船舶の安全航行を譲ります。

答弁 町長||台風十五号は長時間の暴風域であつた。九州電力では物資・要員等の事前準備、派遣等の対応をすすめました。

答弁 総務課長||発電機も多額の費用がかかり食料も予定しません。

沖泊漁港の消波明瀬ブロック撤去は。

町長：撤去据付けの方針。

質問 台風十五号被害について。
①各教育施設や集落の被害、
その対策について伺います。



今井宏毅議員

質問 土木港湾行政について、沖泊漁港の消波ブロックの崩落による航路の危険性を、去る三月議会で指摘、早急な撤去を要望したが現在どのような状況にあるか伺います。

答弁 町長||台風後直ちに災害対策本部の設置、各部署毎の対応策を検討、学校教育課は教育長以下担当職員で施設、各学校等の被害状況を調査、各学校校からも被害状況の報告を受け、子供達や教職員の安否を確認把握。知名中は簡易補修をしている。上城小学校舎の雨漏りについては補正予算で防水対策等を予定してあります。また、集落には被災に至つていません。

線地中埋設化は都市景観、安全快適な通行空間確保等の観点から昭和六十一年から実施している様であるが、多額の事業費を要し、更に電気事業者の費用負担もあり非常に困難な事と認識しております。



台風による電柱倒壊